

金州市史



金州市

后 記

地方史誌 編纂이라는 事業은 單純히 各種 資料의 集大成만으로 能을 삼을 수는 없기 때문에, 그리고 이러한 資料는 時空의 變遷과 더불어 꾸준히 補添되는 것이기 때문에 그 始作은 있되 끝은 없다고 한다. 그것은 「全州市史」의 境遇에 있어서도 勿論 例外일 수는 없다. 이런 意味에서 年前에 本格的인 編纂이 着手되어 이번에 上梓된 이 冊子는 地方史誌 編纂事業의 總 決算이 아니라, 이를 테면 中間 結實의 하나라고 해야 마땅하다. 여기서 未備된 部門, 漏落된 分野는 계속 廣範하고 深度있게 探求, 發掘, 整理되어 나가야 할 것이다. 이러한 事業은 時限도 程標도 超越하여 우리의 歷史가 發展하고 우리의 鄉土가 存在하는 限, 中斷없이 推進되어 나가야 할 것이다.

以上の 前提는, 本卷의 소홀됨을 辯明하려거나 合理化하려는 意圖에서가 아니다. 다만 諸般 條件 속에서 執筆者和 編纂實務陣은 最善의 努力을 傾注한 셈이고, 그래도 相當部分의 未備點이 宿題로 남아 있음을 솔직히 사죄는 바이다.

執筆者 會議에서 數次 舉論 討議된 바 있었던 鄉土의 人物錄을 完璧히 調査 輯錄하지 못한 것은 앞으로 큰 課題의 하나가 되었다. 또한 韓末의 義兵關係와 日帝治下의 獨立運動, 開化期 이후의 産業分野 等 比較的 最近世에 해당하는 資料 蒐集이 滿足할 만큼 이뤄지지 못했던 點도, 現在로서는 아쉽기 그지 없는 일이다. 이러한 아쉬움과 宿題는 가까운 將來에 반드시 解決되어야 할 일들이다. 그러나 이 冊子가 許多한 欠漏 落虛를 지녔다 해도, 鄉土 再發見의 한 契機가 되었음을 敢히 自負한다. 이 한가지 事實만으로도 活字에 지친 編纂 「스텝」들은 적지 慰撫와 보람을 느낀다.

充分한 뒷바라지도 못해드린 가운데 刻苦 參與해 주신 執筆者和 資料 提供者 諸賢 께서는 거듭 거듭 感謝를 表하며, 그 愛鄉心에 높은 敬意를 表한다. 그리고 筆舌로 形容키 어려우리만큼 聲援과 協助를 보내 주신 各界 人事와 公務員 여러분께 머리를 숙인다.

끝으로 上梓 直前 이 고을을 惜別하신 元秉義 前任市長님의 勞功이 至大했음을 附記하고, 校閱의 苦役으로 体重이 激減됐을 文公室 李宙宣, 協助役 朴天門 두 분의 勞苦엔 叩頭不禁이며, 損益을 超越하고 恣然히 本 全州市史의 印刷를 도맡아 주신 靑雄 製紙 朴春植 社長任께 感謝를 드리고, 寫眞攝影의 苦業을 擔當했던 李漢奎 技士에게도 各별한 致賀를 드린다.

專門委員 李 奉 燮

1974年 11月 20日 印刷
1974年 12月 1日 發行

全 州 市 史

發行 全 州 市
印刷 靑雄製紙株式會社印刷部
全州市 中央洞2街19番地
TEL ② 2 8 2 1

全 州 市 史 (目 次)

序 文	全羅北道知事	黃 寅 性
發 刊 辭	全 州 市 長	全 炳 宇
題 字	剛庵	宋 成 鏞

地理篇

第1章 地勢와 氣候

第1節	中央的 位置	1
第2節	媒介的 位置	4
第3節	數理的 位置	6
第4節	全羅北道 地勢	7
第5節	地 形	18
第6節	氣 候	27

第2章 地 質

第1節	地 質	43
第2節	地下資源	49

第3章 發展하는 全州

第1節	全州의 特色	51
第2節	產業立地	57
第3節	教育·文化都市 全州	61
第4節	新興工業都市 全州	66
第5節	交通과 通信	71
第6節	躍進하는 全州	76

第4章 民性 및 姓氏 分布

第1節	緒 言	80
第2節	自然環境	80
第3節	社會的 背景	82
第4節	各 論	87
第5節	姓 氏	99

歷史篇

<古 代 史>

第1章 先史時代

第1節	新石器時代에 이르기까지	116
第2節	新石器 文化	117
第3節	青銅・無文土器 文化	118
第4節	全州 附近의 先史遺蹟	121

第2章 部族國家時代

第1節	馬韓의 變遷	123
第2節	馬韓時代의 社會相	126
第3節	馬韓의 滅亡과 全州	128

第3章 三國時代

第1節	百濟初期 形勢와 全州	130
第2節	百濟의 國力伸張과 堤池築造	133
第3節	百濟 地方制度의 變遷	135
第4節	百濟時代의 全州附近	140
第5節	百濟의 新羅 西邊 攻擊	142
第6節	全州的 原義	146
第7節	羅・唐軍의 王都攻擊과 全州地方	148

第4章 新羅統一時代

第1節	百濟興復運動과 全州地方	150
第2節	新羅九州 整備와 全州	152
第3節	百濟古土의 唐軍 逐出作戰	158
第4節	報德國 設置와 完山州誓停	160
第5節	爛熟期의 新羅와 全州地方	162
第6節	新羅王朝의 末期的 現象	163
第7節	眞聖女王代의 群雄割據	165

第5章 後三國時代

- 第1節 後百濟의 建國.....166
- 第2節 後百濟와 完山州.....167

<中 世 史>

第1章 全州의 地方官署 變遷

- 第1節 高麗 貴族社會의 成立과 地方官의 派遣168
- 第2節 全州牧 設置와 그 變遷.....170
- 第3節 全州牧의 管割地域.....171

第2章 全州의 行政体制와 社會施設

- 第1節 牧의 行政体制.....175
- 第2節 治安 및 軍事制度.....175
- 第3節 驛站・漕運・交通176
- 第4節 教育과 社會施設.....179
- 第5節 寺刹과 名蹟.....180
- 第6節 賤民集團184

第3章 高麗 貴族社會 崩壞期의 全州

- 第1節 武臣亂期의 官奴 竹同의 亂.....185
- 第2節 蒙古兵의 侵入과 그 被害.....187
- 第3節 倭寇의 侵入과 그 被害.....189

<近 世 史>

第1章 李朝의 建國과 全州

- 第1節 璿源先系와 世系.....192
- 第2節 桓祖神道碑의 世譜.....194
- 第3節 太祖實錄의 世系.....195
- 第4節 穆祖의 行蹟과 實錄197
- 第5節 全州의 穆祖大王 史蹟198
- 第6節 李太祖의 荒山大捷과 全州200

第2章 李朝建國과 全州의 沿革

第1節	李朝 初期의 全州	202
第2節	慶基殿의 創建	204
第3節	肇慶廟의 創建	207
第4節	肇慶壇의 設壇	210
第5節	全州史庫의 設置	215
第6節	宣祖國難과 全州史庫	222

第3章 壬辰 및 丁酉倭亂과 全州

第1節	壬辰倭亂	227
	1. 壬辰倭亂 初期의 湖南事情	
	2. 全州 守護	
	3. 義兵의 活動	
	4. 壬辰・癸巳亂 後의 全州實情	
第2節	丁酉再亂	241
	1. 丁酉再亂과 全州被害	
	2. 朝鮮 王朝實錄의 保存과 避難	
第3節	有功人物 略伝	244
第4節	丙子胡亂과 湖南	249

<最近世史>

第1章 甲午 東學革命과 全州

第1節	勃 發	251
第2節	經 過	253
第3節	全瑋準 供招問目	267

第2章 全北地方의 義兵活動

第3章 3.1運動과 全州

第1節	3.1運動의 勃發	289
第2節	全州에서의 示威運動	293
第3節	全州地方에서의 示威狀況	297
第4節	全州出身 示威運動者 判決文	303

行政篇

第1章 制度 및 行政

第1節 西歐式 行政制度 導入	312
第2節 民主行政	317

第2章 財 政

第1節 現代的 司稅・豫算制度 導入	335
第2節 全州市 時代 初期	340
第3節 第3共和國下의 市 財政	346

第3章 保 安

351

第4章 保 健

第1節 都市化와 衛生	353
第2節 國民醫療	356

第5章 社 會

第1節 統制下의 民間人 結社	361
第2節 市民의 自治活動	363

第6章 都市計劃

第1節 都市計劃	370
1. 古都 成立의 歷史的 背景	
2. 城壁 撤去와 古都毀損	
3. 1938年の 都市計劃	
4. 1964年の 都市計劃	
5. 1969年の 都市計劃	
6. 都市綜合計劃	
7. 都市開發制限區域(그린벨트)	
第2節 都市施設	409

政治篇

第1章 大統領 및 副統領 選舉

第1節 初代 大統領 및 副統領 選舉	427
---------------------------	-----

第2節	第2代 副統領 選舉.....	428
第3節	第2代 大統領 與 第3代 副統領 選舉.....	428
第4節	第3代 大統領 與 第4代 副統領 選舉.....	429
第5節	第4代 大統領 與 第5代 副統領 選舉.....	431
第6節	大統領 間接選舉.....	432
第7節	第5代 大統領 選舉.....	433
第8節	第6代 大統領 選舉.....	434
第9節	第7代 大統領 選舉.....	435
第10節	第8代 大統領 選舉	436
第2章 參議員 選舉		437
第3章 國會議員 選舉		
第1節	制憲 國會議員 選舉	440
第2節	第2代 國會議員 選舉.....	442
第3節	第3代 國會議員 選舉.....	444
第4節	第4代 國會議員 選舉.....	446
第5節	第5代 國會議員 選舉.....	448
第6節	第6代 國會議員 選舉.....	450
第7節	第7代 國會議員 選舉.....	453
第8節	第8代 國會議員 選舉.....	458
第9節	第9代 國會議員 選舉.....	461
第4章 地方議會		
第1節	大韓民國 樹立前 地方議會	464
第2節	政府 樹立 以後 地方議會.....	466
第5章 統一主體 國民會議		470

法院 檢察 矯導所

第1節	全州地方法院	475
第2節	全州地方檢察廳	480
第3節	矯導所	483

産業經濟篇

第1章 農 業

- 第1節 새 農業技術을 導入485
- 第2節 近郊農業으로 發達.....487

第2章 工 業

- 第1節 手工業時代500
- 第2節 近代化에 의 발돋움.....503

第3章 商 業

- 第1節 市場制度의 發達.....515
- 第2節 商街의 現代化.....518

第4章 金 融

- 第1節 銀行의 出現.....523
- 第2節 銀行網의 完備.....525

第5章 交 通

- 第1節 牛馬車 交通時代.....532
- 第2節 自動車 交通時代.....536
- 第3節 鐵 道.....541

第6章 遞 信

- 第1節 郵遞司·郵便局.....544
- 第2節 마이크로·웨이브.....548

教育篇

第1章 高麗 및 李朝時代

- 第1節 高麗時代까지553
- 第2節 李朝時代554

第2章 開化期 全州의 教育

- 第1節 韓末의 教育.....562
- 第2節 新舊過渡期의 教育.....564

第3章 現代 全州의 教育

第1節	8·15 以後.....	566
第2節	教育自治制	569
第3節	各教育機關	570

第4章 社會教育

第1節	社會教育	656
第2節	教職團體	670

宗教篇

第1章 佛 教

第1節	全州佛教 概況.....	672
第2節	解放後의 全北佛教 및 全州 所在 寺刹現況.....	674
第3節	圓 佛 教.....	677

第2章 天主教

第1節	伝教過程과 最初의 殉教者들	680
第2節	世界 最初의 童貞夫婦	685
第3節	全州의 殉教者들.....	688
第4節	殷洞聖堂	690
第5節	全州教區의 誕生.....	692

第3章 基督教

第1節	南長老教 入教 발자취	693
第2節	本格的인 宣敎活動.....	698
第3節	最初의 宣敎師 被襲	701
第4節	嶺·湖南 最初의 教會.....	701

文化篇

第1章 文 藝

第1節	文 學.....	704
第2節	美 術.....	723

第3節	音	樂	733
第4節	舞	踊	741
第5節	國	樂	744
第6節	演	劇	759
第7節	映畫・放送劇		767
第2章 體 育			
第1節	概	說	776
第2節	우리나라	體育 發展過程	777
第3節	開化期	全北體育	782
第4節	日帝時代의	全州體育	785
第5節	8・15後의	全州體育	793
第3章 言 論			
第1節	新	聞	813
第2節	放	送	818
第3節	言論關係	團體	824
第4章 出 版			
第1節	概	說	825
第2節	雜 誌	類	826
第3節	同人誌・同人詞華集		829
第4節	詩	集	831
第5節	小說 및	隨筆集	834
第6節	年鑑 및	史書類	835
第7節	其	他	838
第5章 文化財・名勝古蹟			843

民俗篇

第1章	民	謠	866
第2章 土鄉風物			
第1節	土鄉戲樂		875
第2節	土鄉歲時		885
第3節	土鄉八景・八味・三花		889

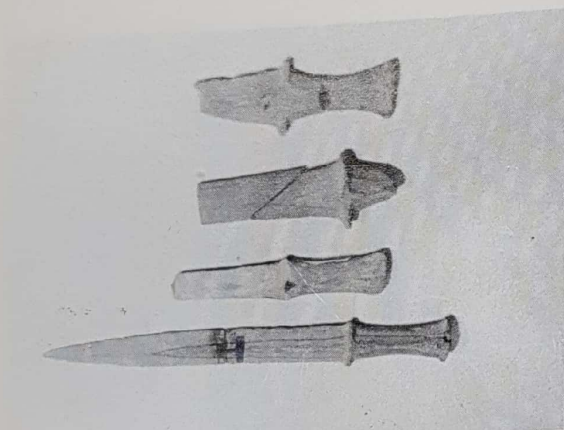
出土品 및 民俗器物



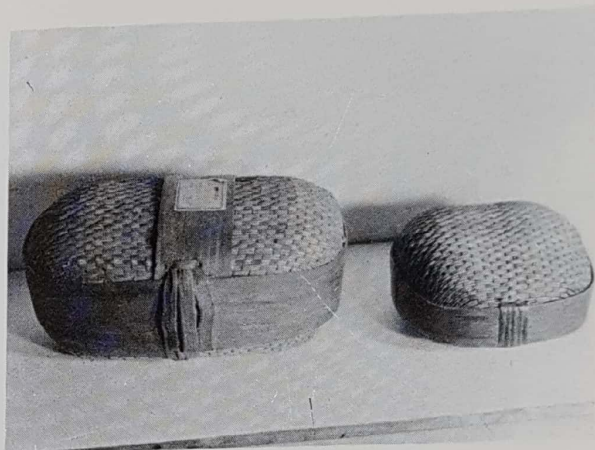
石斧



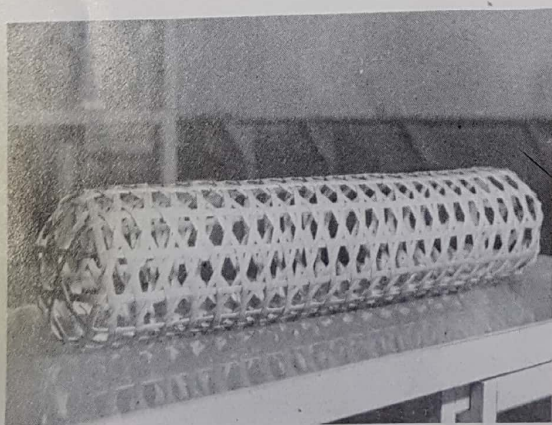
나막신



石劔



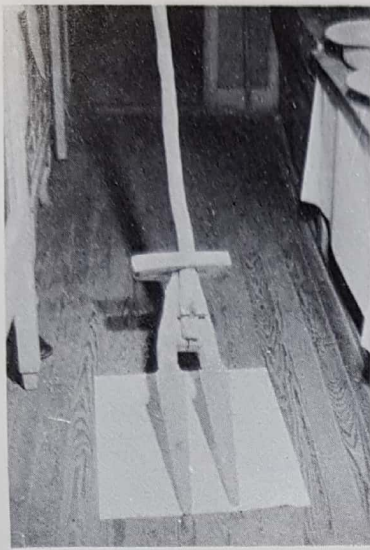
도시락



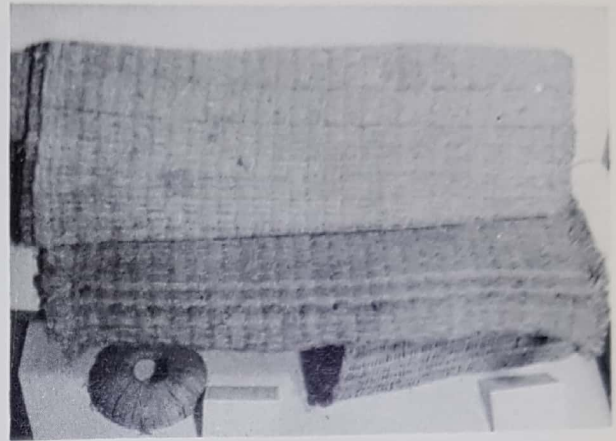
竹婦人



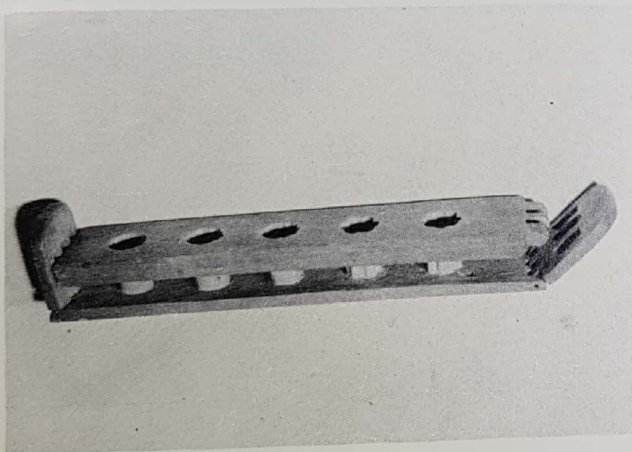
膏시루 (燒酒내리는 器物)



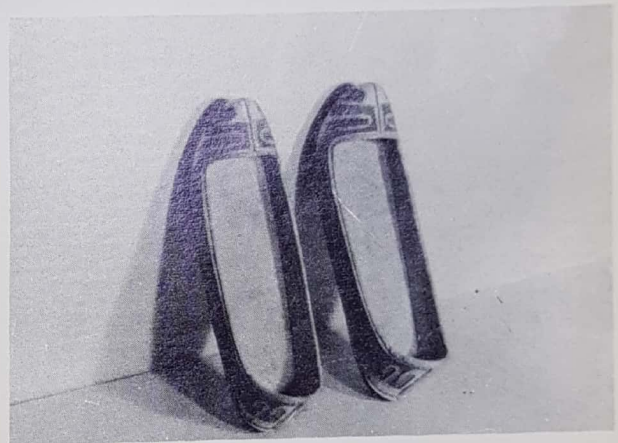
따비 (開墾用農機)



韓紙製 자리



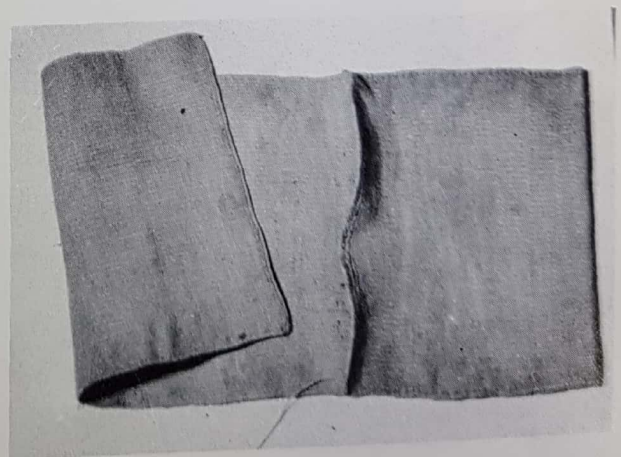
茶食板



唐鞋



綾華板



노끈 錢囊

第2節 土鄉歲時

- ① 全州府城 土鄉歲時記는 半世紀前 李朝純祖~高宗(1801~1910) 年間으로 遍及하여 그 殘影과 傳承을 浮刻, 芒鞋路上 情景으로 옮긴 것이다.
- ② 月別 列記는 春, 夏, 秋, 冬 季節로 잘랐고 달별로 묶었다. 또한 季節은 24節氣 次例로 가렸으며 달별로는 상보름, 하보름 節次로 分別하여 엮었다.

1. 正月令(上元節)

肇歲·新正

儀禮

祠堂茶禮, 省墓, 歲拜禮詞

年上=換歲安寧 平交=過歲安寧 年下=侍奉平安

※德談恭遜 拜受=今年 해는 大運만나 萬事亨通하여 命과 福을 많이 타게
됐다하니 좋은 일이다.

冠·衣裳

男, 女 가리지 않고 新正 衣盛裝 (※아이들 까치 옷 盛裝)

嗜好飲食

屠蘇酒(耳明酒), 떡국, 약과, 콩떡, 식혜, 수정과, 강정, 다식, 만두, 찰밥, 오곡밥, 陳蔬먹기, 잉어찜, 모과차, 굴차, 유자차, 어포, 육포, 三白酒, 團子, 생강정과, 蓮根정과, 水柿, 고음(小柿), 닭찜, 암소갈비찜, 민물게찜, 전유어, 조기탕, 송어구이, 평탕, 大口蕩, 北魚蕩, 白鱸, 미역튀각, 다시마튀각, 乾大蝦, 乾柿, 生蛤, 肉膾, 唐麵, 乾大口, 北魚, 가오리, 피등어, 海蔘, 全鰻, 낙지, 오징어, 醬膾, 밤, 대추, 은행, 잣, 호도, 홍합, 白淸, 造酒, 녹두묵, 상수리묵, 쑥국, 오종고, 정어리, 호박고지떡, 인절미, 콩나물국, 메밀국수, 가물치회, 햇새우젓, 준치젓, 조기젓, 동침국, 느림적, 쇠머리, 닭찜, 애저등,

2. 二月令(靈祭節)

儀禮

釋奠祭

※2月, 8月 春·秋 丁字日에 時享(鄉校祭)

世尊入寂祭(음 2月 15日)

※四事記念 佛供

冠・衣裳

白木(木綿布) 옷입기, 명주내주안 周衣입기

※2月 그믐~3月 翌月

嗜好飲食

파김치, 미나리김치, 쑥국, 호박고지떡, 팔밥, 비빔밥, 콩나물국, 녹두죽, 패죽, 식혜.

3. 三月令(寒食節・三辰節)

儀禮

寒食祭, 省墓, 時祭(時享)

冠・衣裳

모시옷 입기

嗜好飲食

풋마늘, 준치찜, 배피떡, 게피떡, 팟밥, 조기탕, 속대기, 민어蕩, 오가젼이, 민물게찜, 메밀묵, 녹두묵, 녹두죽, 식혜, 잣죽, 패죽, 대추죽, 육회, 대하, 방어, 도미, 농어, 죽합, 미나리강회, 나박김치, 쑥떡, 화전, 魚鷄찜, 애저, 히금자떡, 갈비, 쑥단자, 비빔밥, 生鮮회, 肉회(간, 천렵, 양, 콩팥) 어채 등.

4. 四月令(燃燈節)

儀禮

世尊誕辰祭(4月 初8日)

冠・衣裳

한산모시 다드미감 행의 입기, 홍두깨 올림 모시질술 옷 입기, 누비이불 덮기.

嗜好飲食

수리치떡, 조개탕, 시루떡, 두견화채, 오가젼이, , 조기탕, 비빔밥, 물외, 속대기(돌김), 도미찜, 민어찜, 민물게찜, 석해우젓, 애호박, 설기떡, 풋고추, 딸기화채, 앵두화채, 열무김치, 生鮮회, 生肉회, 肉포, 魚포, 녹두묵, 녹두나물, 녹두죽, 패죽, 軟鷄白熟, 준치, 대하, 도미, 죽합, 쑥떡, 배피떡, 게피떡, 화전, 방어, 숭어, 잣죽, 대추죽 등.

5. 五月令(端午節)

儀禮

端午茶禮, 佛拱參詣

冠·衣裳

모시다리미감 행의 입기, 笠子竹鈴 女人紙鞋, 누비이불 덮기, 갑사겹이불, 삼베겹이불덮기

嗜好飲食

茶水, 앵두화채, 보리수단, 죽순탕, 花煎餅, 잣죽, 대추죽, 패죽, 앵두, 살구, 포도, 열무김치, 가조기, 기정떡, 애호박전, 수박, 참외, 굴비, 뚝고추, 콩죽, 재증병, 桑實(오두개), 계피떡, 軟鷄白熟, 상추쌈, 살구씨죽, 전병부침 등.

6. 六月令(梳頭節)

儀禮

梳頭祭(6月15日) 薦新祭, 先塋○祭

冠·衣裳

모시 겹이불 덮기, 삼베 홉이불 덮기, 삼베 홉옷 입기, 藤衫입기, 藤토시끼기, 竹婦人腰枕(臥席枕), 竹簾(垂簾), 뚝자리깔기, 竹枕, 木枕, 團(圓)扇蚊帳, 葛布帳치기.

嗜好飲食

붕어찜, 냉국수, 장어구이, 우무, 가조기, 굴비, 가지김치, 오이김치, 미역냉국, 구탕, 軟鷄白熟, 모자찜, 까중가리잎 볶음, 메밀국수, 밀국수, 피등어, 북어, 홍합, 전대구 등의곰탕, 냉콩죽, 수제비, 매실주, 미수가루, 은어회, 장어구이, 수리치떡, 살구씨죽, 전병부침, 상추쌈, 보리수단, 애호박전, 白淸, 造淸, 白微鉛, 川魚찜, 肉포, 魚포 등.

7. 七月令(百中節)

儀禮

七夕祭(七星佛拱祭) 百中祭(7月 15日) 孟蘭盆會祭

冠·衣裳

안동포, 모시, 도루사, 도루마 옷 입기.

嗜好飲食

애저찜, 농어찜, 호박떡, 早紅布(八月柿), 각시복숭, 토란대나물, 민물
게장, 장어구이.

8. 八月令(嘉俳節)

儀禮

先塋祭(省墓, 釋奠祭 2月・8月 春・秋 上丁日 鄉校祭)

冠・衣裳

新衣盛裝, 차린 이불 덮기(알팍한 솜이불), 솜이불 덮기

嗜好飲食

송편, 인절미콩떡, 민물게찜, 민어전, 햇곡밥, 시루떡, 추전구이, 갈비
생합찜, 우족탕, 열고자탕, 토란국, 약식, 식혜, 감설기떡.

9. 九月令(重陽節・仲秋節)

儀禮

時祭(基祭, 時享)

※ 9月 9日 重陽節 5代祖 以上 墓祭

冠・衣裳

명주 내주안 周衣 입기, 진술 겹옷 입기

嗜好飲食

菊花酒, 菊花煎, 포도주, 오디酒, 三白酒, 육회, 녹두묵, 갈비, 민어찜
메뚜기볶음, 낚지, 쭈거미, 농어, 병치, 생합, 갈치, 게찜, 토란국.

10. 十月令(開天節)

儀禮

時祭(墓祭, 時享) 10月 15日 5代祖 以上 墓祭.

※開天節=10月 3日 檀君誕辰日(建國, 逝去日 등 모두 10月 3日)

冠・衣裳

겹옷입기, 겹행의 입기, 솜 이불 덮기

嗜好飲食

콩떡, 콩밥, 대구탕, 석화, 뱀어, 장어, 생합, 해삼, 토란국, 무시루떡
고지시루떡, 밤단자, 대추단자, 연계찜.

11. 十一月令(冬至節)

儀禮

冬至祭(亞歲祭) 祠堂茶禮(팻죽제)

冠・衣裳

한옷 입기(솜옷, 솜두루마기) 남바위, 조바위쓰기, 한토시키기, 솜버선, 배자, 마고자 입기, 屏風치기.

嗜好飲食

청국장, 김, 시루떡, 비빔국수, 무시루떡, 참새구이, 동침이국, 연시, 청어구이, 정수과, 명태국, 대구국, 만두국, 홍어, 방어젓, 복어탕, 생강정과, 열고자탕, 메기탕, 호박죽, 평탕, 떡국, 갈비, 지장떡(糯黍), 마른개정, 배추속대쌈.

12. 十二月令(臘享節)

儀禮

臘享祭, 守歲長燈除夕祭

冠・衣裳

동짓달과 같음.

嗜好飲食

참새구이, 수정과, 애저찜, 연시, 콩나물해장국, 명태국, 김, 방어젓, 갈비, 청어구이, 정어리구이, 대구탕, 약식, 구세미젓, 대구알젓, 흰떡, 흰떡, 가래떡, 홍어, 복어탕, 무시루떡, 추어탕, 평탕, 호박고지떡, 감고지떡, 청국장, 기정떡(糯黍), 마른개정, 메기탕, 배추속대쌈, 山豬肉.

第3節 土鄉八景・人味・三花

1. 全州八景(또는 十景) 由來

正確한 考證文獻, 作者未詳, 府老들의 引用譚을 따르면 지금부터 約 140 年에서 200년 전의 作詞로 믿어진다.

八景인 「南固暮鍾」의 兩說 南固寺梵鍾, 山城 鐵鼓 등에 있다. 南固鎮 荆築年條=純祖辛未, 壬甲(1811~1812) 年間に 後百濟王(892~936) 甄萱城인 옛터를 다시 修築, 城堞을 쌓았다는 說 引用一.